



2025年4月30日

サステナビリティへの取り組みについて

名鉄都市開発株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役社長：日比野 博、以下「当社」）は積極的な ESG への対応を通して「名古屋・中部圏で最もサステナブルな社会の実現に取り組むデベロッパー」を目指します。

また、特にデベロッパー業務と親和性の高い脱炭素社会の実現に向けた取り組みにおいて、以下の目標を掲げます。

1. CO2 排出量削減目標（名鉄都市開発グループ）

《Scope1+2》2030 年度までに、CO2 排出量(総量)を 2022 年度比で 40%削減する

※Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

※Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

■具体的な取り組み

当社グループ保有物件（他社との共同事業含む）を中心に、LED 照明への更新・太陽光発電設備設置・「CO2 フリー電気」の導入等を行っています。

※CO2 フリー電気とは、各電力会社より提供される、環境価値を付加した電力のことを指します。

2025年4月現在の CO2 フリー電気導入物件は以下の通りです。

- ・名古屋クロスコートタワー
- ・名古屋ルーセントタワー
- ・赤坂インターシティ AIR
- ・メイフィス名駅ビル
- ・コスモ栄ビル
- ・上前津 KD ビル
- ・メルサ栄本店
- ・名鉄都市開発株式会社 本社（名古屋三井ビルディング北館 7 階・8 階）
- ・名鉄都市開発株式会社 東京オフィス（新丸の内センタービルディング 17 階）

※導入量・導入範囲は物件により異なります。

2. 環境配慮型不動産の開発目標（名鉄都市開発株式会社）

《分譲部門》名鉄都市開発が新築するすべての分譲マンションにおいて、
原則として ZEH-M Oriented 以上を取得する

《賃貸部門》名鉄都市開発が新築するすべてのオフィス・賃貸マンション・物流施設・商業施設
において、原則として環境認証を取得する

※共同事業など一部を除きます。

※ZEH（ゼッチ）（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」です。ZEH-M（ゼッチマンション）（ネット・ゼロ・エネルギー・マンション）とは、集合住宅の ZEH のことです。

※ZEH-M Oriented とは、ZEH-M の一種で、断熱性能を高め、高効率設備の導入によって快適な室内環境を保ちつつ、住棟の年間の一次エネルギー消費量を 20%以上削減するマンションです。

※環境認証とは、CASBEE、BELS、DBJ Green Building 認証等を指します。

■具体的な取り組み

2025 年竣工物件における環境認証取得事例は下記の通りです。今後計画着手する物件についても、積極的な環境認証の取得を目指します。



榑木町レジデンス・ザ・フューデ
(2025 年 2 月竣工)

ZEH-M Oriented(住棟)、ZEH Oriented(住戸)



MCD-LOGI 小牧
(2025 年 4 月竣工)

『ZEB』、BELS★6、CASBEE-建築(新築)A



以上

本件に関するお問い合わせは
名鉄都市開発

経営企画部 経営企画グループ 森嶋・後藤
TEL : 052-581-1221

